

自由民主党議員団
埼玉県議会議員

松井ひろし

HIROSHI PRESS

平素より私の政治活動に対しまして、格別のご高配を賜り、衷心より感謝申し上げます。

先般の衆議院総選挙では、同志であります穂坂泰氏が当選を果たすことができました。選挙中もさまざまな地域課題を頂いております。

私の政治テーマ「課題に全力！未来に希望が持てる社会」の実現に向けて日々、精進してまいります。

朝晩の寒さが厳しくなりましたので、体調管理に充分ご留意いただければ幸いです。



自民党が提案！

埼玉県子ども・若者基本条例が可決

9月定例議会では知事提出議案36件を可決・同意し、議員提出議案11件が可決されました。その1つ「埼玉県子ども・若者基本条例」は多くの子ども・若者・識者からの意見を踏まえて、自民党県議団が提出し、全会一致で可決することができました。全ての子どもと若者の基本的人権を保障することを基本理念として、人種や国籍、性別、障がいの有無などによる差別的な扱いをなくし、意見を表明する機会を確保することなどを掲げております。また、子育ての責任を保護者に限定せず、自治体や学校、保育施設、事業者、民間支援団体、県民などの社会全体が「子育て・子育てに主体的に取り組む」としております。

子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりや、平等に学べる機会の提供、保護者らへの切れ目のない支援が必要だと考えております。



県立特別支援学校に通学する医療的ケア児の通学支援の充実 ／新生児マススクリーニング検査の対象拡大

通学支援の充実による医療的ケア児の保護者の
経済的負担の軽減 7,153万3千円

新生児マススクリーニング検査に関する実証
1億4,138万5千円

概要

医療的ケア児の福祉タクシー等による通学に同乗する看護師費用の支援に要する経費を増額する



事業イメージ

登校時の場合

医療的ケアの例



効果

医療的ケア児の保護者負担の軽減

概要（国の実証事業への参加）

*さいたま市を除く県内すべての分娩取扱機関で出生した新生児

2疾患を追加した検査の対象を**全新生児***に拡大する

➤ 対象疾患

重症複合免疫不全症 (SCID)

出生直後から重篤な感染症を繰り返す疾患

脊髄性筋萎縮症 (SMA)

筋力低下、歩行障害等をきたす遺伝子疾患

➤ 実施機関数 25 ⇒ 86機関 (さいたま市を除く県内分娩取扱機関)



採血の様子 (かかとから採血)

検査体制



陽性の場合、精密検査医療機関への受診勧奨

▶ 早期診断・早期治療へ

その他、埼玉県児童相談所設置条例の一部を改正する条例（新設される朝霞児童相談所）、県立特別支援学校に通学する医療的ケア児の通学支援の充実・新生児マススクリーニング検査の対象拡大を含む補正予算 50 億 1,156 万 2 千円を慎重審議の上、可決させていただきました。
 多発する強盗事件への対策や物価高への経済対策など、多くの課題が山積しておりますが、皆様の声を県政に反映させられるのは、政府とも大野元裕知事とも太いパイプがある自民党県議団だと確信しておりますので、引き続きのご指導、よろしくお願い致します。

埼玉県児童相談所設置条例の一部を改正する条例

児童相談所の新設（令和7年4月開所）

- 名称 朝霞児童相談所
 ※一時保護所付設（5月頃児童受入れ開始予定）
- 位置 朝霞市青葉台1-2-16
 （旧あさか向陽園グラウンド）
- 所管区域 朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町（6市1町）



児童の部屋(個室)



学習室



※各室の写真は熊谷児相（一時保護所）

所管区域の変更

○日高市を川越児童相談所から所沢児童相談所へ変更

児童相談所	所管区域(改正後)
朝霞児童相談所 (6市1町)	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、 ふじみ野市、三芳町
川越児童相談所 (4市9町1村)	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、 越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、 吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
所沢児童相談所 (5市)	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、 日高市

※赤字が変更となる市町村

期待される効果

○所管人口の平準化による児童虐待対応の迅速化

児童相談所	所管人口(改正前)	所管人口(改正後)
朝霞児童相談所	—	73.0万人
川越児童相談所	111.2万人	79.4万人
所沢児童相談所	118.4万人	77.2万人

※国の方針では児童相談所の所管人口は100万人以下が目安

○一時保護体制の充実

- ・県設置一時保護所定員150人→180人
- ・学齢児童の居室の個室化、年齢等に応じた学習室の設置

皆さんに知ってほしいコト！

ねんりんピック(全国健康福祉祭)をご存知ですか？これは、60歳以上のシニアを中心としたスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。スポーツや文化種目の交流大会のほか、文化イベントや子どもフェスティバルなども開催され、あらゆる世代が楽しみ、交流できる場となっています。今年度は鳥取県で開催され、参加者の熱気で会場も大変盛り上がったと聞いています。そして、今年からeスポーツも正式に採用されました！若者からシニア層まで幅広い層が体験できるスポーツです。次回ねんりんピックは、2026年11月7日から11月10日まで埼玉県で開催されます。ぜひ注目してください！！



今年度 所属委員会

- 企画財政委員会委員長
- 経済・雇用対策特別委員会委員
- 予算特別委員会委員

松井ひろしプロフィール

朝霞第七小・朝霞第二中出身。
 高校卒業後 家業を継ぐために専門学校を卒業。
 彩夏祭実行委員長を始め地域ボランティアに力を注ぐ。
 地域の発展には政治の決断が必要と考え、2019年
 埼玉県議会議員選挙に挑戦し初当選。現在2期目。
 自由民主党朝霞支部長。災害対策に取り組む。
 好きな食べ物「アジフライ定食」



松井ひろし
Instagram

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

松井ひろし県政調査事務所

〒351-0011 朝霞市本町3-4-17
 TEL:048-483-4256 FAX:048-483-4257
 メール: info@matsuihiroshi.com

